

AQUATICS JAPANCUP in Aichi 2023 競技会資料

(ジュニアの部・マスターズの部・OPENフリーリレー)

【ご案内】

- (1)①2023アクアティクスジャパンカップ水泳大会 【大会会場使用上における注意事項】
 - ②館内同線・注意事項等資料
 - ③スケジュール(2023.08.20)をあわせて確認してください。
- (2) 競技結果は、「東洋電子ホームページ」にて確認することができます。

【競技方法について】

1. マスターズの部は、(一社)日本マスターズ水泳協会 2023 年版競泳競技規則に則り実施します。
2. ジュニアの部は、2023年度(公財)日本水泳連盟競泳競技規則に準じますが、スタートの方法については、以下の方法のいずれにおいても可能とします。
3. 年齢は、暦年齢(2022年12月31日現在の年齢)とします。
4. 競技はスタートリストに記載されている順序で行います。
5. プール水深は 1.4M です。

【スタートについて】

自由形・平泳ぎ・バタフライのスタートは、①～③いずれからでも行うことができます。スタート台からの練習が不十分であったり、不安を感じる場合は、プールデッキからのスタートか、水中からのスタートをお勧めします。

審判長の長いホイッスルにより、いずれかの方法にてスタートの位置につきます。

- ① スタート台に上がり、スタート台前方に少なくとも一方の足の指を掛ける
- ② プールデッキ前縁に出て、少なくとも一方の足の指を掛ける
- ③ 速やかにプールに入り、少なくとも一方の手でスターティンググリップを持ち両足をプールの壁につける。

背泳ぎのスタートは、

- 審判長の1回目の長いホイッスルで速やかにプールに入り、
- 2回目の長いホイッスルにより、スタートの位置につきます。

出発合図員の号令(take your marks)によって、速やかにスタートの姿勢をとります。すべての競技者が静止したら、出発合図員がスタートの合図をします。

【ゴールタッチについて】

ゴールタッチは、タッチ版の有効面に確実にタッチしてください。

ゴール後はレーンロープにつかまり、折返し監察員の指示に従って、プール横から退水してください。

【招集について】

招集はプールサイドで行います。各種目1組開始時刻の10分前を目安にお集まりください。

第1招集

IDカードをお見せください。確認をいたします。

プールサイドに赤いフロア台があります。

その台に荷物をおいて、種目のスタート位置へ移動していただきます。

列が崩れないように、移動をお願いします。

第2招集

スタートする場所にて、再度、ご本人確認をさせていただきます。

【水着の規定について】

- (1) マスターズの部は、(一社)日本マスターズ水泳協会が公表している水着規定(水着の取り扱いについて)に準じます。マスターズ水泳では、ウェアや水着への商業ロゴマーク等の規定はありません。ジュニアの部において水着の規定はありません。
- (2) マスターズの部 日本新記録・世界新記録の公認には、WORLD AQUATICS 承認水着の着用が必要です。
- (3) ネックレス、ブレスレットおよび鼻栓は使用・着用できますが、パワーバンドと判断されるもの(ファイテンやパワーバランス)は使用・着用できません。また、デザイン等で危険が想定される装飾品(石が付いているものなど)については安全上の理由で使用を控えてください。

【競技後のプールからの退水】

2・3・4レーンで泳いだ選手は、1レーン側プールサイドへ

5・6レーンで泳いだ選手は、9レーン側プールサイドへ

すべての方が泳ぎ終えた後に、タッチ板に触れないように移動してください。

競技中でも8レーンと9レーンを利用してクーリングダウンをすることができます。

移動の際は、ウォーミングアップ・クーリングダウンを行っている方に注意してください。

【申告について】

以下に該当する方は、出場種目開始予定時間の 1 時間前までに プール本部席へ申告してください。

(1) テープ等をされる方

提出書類：出場申告用紙 < 審判長の確認が必要です >

※ 競技規則上、テープ等は認められません。

※ やむを得ず使用の承認が必要な場合は使用状況を確認します。

ケガ等によって、1 本または2本の手の指・足の指にテーピングをすることは認められます。実際に泳ぐ際のテーピングを施した状態でプール本部席へお越してください。
(筋肉を補強するテープ等は許可できません)。

(2) 障がいの認定を受けている方で競技規則違反になる可能性のある方

提出書類：出場申告用紙 < 審判長の確認が必要です >

※ 申告内容を確認し、許可の判断を行います。なお、診断書や障がい者手帳の提示を求める場合があります。

(3) 出場に介助が必要な方

提出書類：出場申告用紙

※ チームにて介助者の対応をしてください。その際、介助者は招集席からスタート席まで付くことはできますが、スタートの介助はできません(一緒に水中に入ることは不可)。ゴール後は競技役員の指示を優先し介助してください。

(4) リレーの第 2 泳者以降が水中からスタートするチーム

提出書類：出場申告用紙

※ 申告がなく水中からスタートした場合は失格となります。

※ 世界記録に挑戦するチームの第 2 泳者以降が水中からスタートした場合、世界記録を突破しても世界新記録の公認はされません。挑戦するチームの第 2 泳者以降は、台上またはプールデッキからスタートしてください。

(5) 世界記録に挑戦される方(チーム)のうちレース中の挑戦コールを希望する方(チーム)

提出書類：世界記録申請用紙

※ リレーの第 1 泳者として挑戦される方が挑戦コールを希望する場合もご申告ください。

【リレーオーダー変更について】

リレーオーダーを変更するリレー出場チームは、競技当日に引率責任者またはリレーチームの代表者が、11:30 までに プール本部席 へ「リレーオーダー変更届」をご提出ください。

※ 変更は、競技当日に限り締切時間内に 1 回のみとなります。

※ 種目、年齢区分の変更はできません。

※ 同一リレー種目には、年齢区分に関わらず 1 人 1 回しか出場できません。

重要：記録の公認について

エントリーの時点で、4名ともが「マスターズ水泳協会登録者」であるチームに限ります。

エントリーの時点で、「未登録者」が含まれているチームについては、記録が公認されません。

当日のリレーオーダー変更については受け付けますが、

- ① 当日のメンバー変更により、「未登録者」がリレーメンバーに加わると、記録は公認されません。
- ② エントリーの時点で「記録公認対象ではないチーム」については、当日のメンバー変更により「4人の登録者」が揃ったとしても、記録は公認されません。

【異議申し立てについて】

異議申し立ては、チームの責任者が行ってください。選手本人からの申し立ては受け付けられません。競技開始前にわかった事柄についてはその競技の出発合図の前までに、競技の失格内容や状況等に異議のある時はそのランキング発表後 30 分以内に抗議書に内容を記入し、抗議料 10,000 円を添えて プール本部席 にご提出ください。抗議書の内容を大会総務で裁定します。また、抗議内容が承認された場合は抗議料を返金しますが、抗議内容が却下された場合は抗議料を返金しません。なお、チーム等により撮影された映像等は審議の資料として採用できかねます。その他、違反内容の問合せについては選手本人からでも可能です。指定用紙に記入のうえ、プール本部席 にお申し出ください。

【表彰】

- (1) (一社)日本マスターズ水泳協会の登録者は、日本マスターズ水泳協会ホームページより会員ログインし、公認された記録を「公認記録証」として出力できます。
- (2) 日本記録・世界記録樹立者は泳者の生年月日を証明する書類※のコピーが必要になりますのでご用意ください。なお、過去に日本記録・世界記録を樹立し、(一社)日本マスターズ水泳協会へ提出履歴のある方は不要です。

※ 世界記録：パスポート、住民票（3 ヶ月以内のもの）

※ 日本記録：パスポート、運転免許証、マイナンバーカード、住民票（3 ヶ月以内のもの）

【参加者IDカードについて】

1種目に1枚の参加者IDカードをお渡しします。
配布の方法は、入場順②③④により異なります。

当日は、運営委員シャツ着用のスタッフ及び、IDカードをお持ちの参加者のみが、「プールエリア」に入場できます。

「IDカード」には、参加種目ごとに1枚、お渡しします。
招集員に提示することで、スムーズな招集を行えるようにしています。
必ず、招集場所までお持ちください。

赤 … 自由形 黄 … 背泳ぎ 青 … 平泳ぎ 緑 … バタフライ
50m 種目 … 距離が右側
マスターズの部 … 黒地に白文字 ジュニの部 … 白地に黒文字

